NTT ADSL

ADSL モデム -SH
「拡張自動設定機能」説明書

本書では、拡張自動設定機能の使用方法について説明します。

拡張自動設定をする

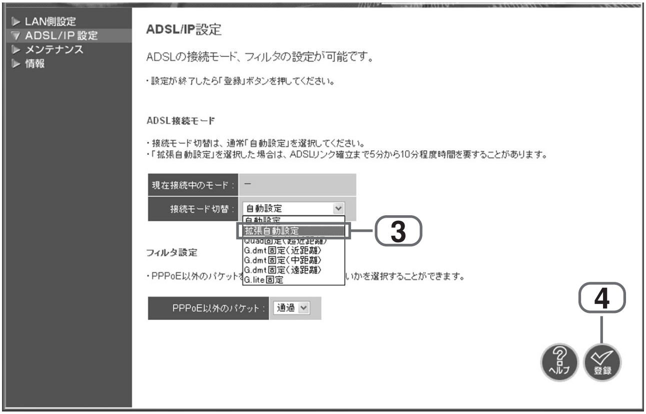
「**拡張自動設定**」は、各 ADSL 接続モードで接続速度の測定を行い、最も下り速度が速い ADSL 接続モードを自動的に選択し、固定設定することができます。
回線の状態によっては、ADSLリンク確定まで5分～10分程度かかることがあります。

1 「Web 設定」画面を表示させる。
取扱説明書 P4-2「Web 設定画面の使い方」操作 1～4 を行う。

2 メニュー画面の「ADSL/IP 設定」をクリックする。

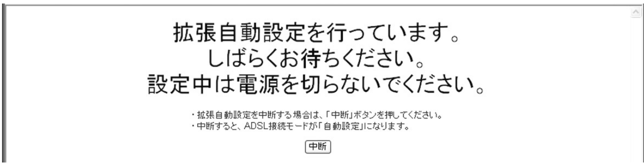


3 接続モード切替の「拡張自動設定」を選ぶ。



4 ［登録］ボタンをクリックする。

拡張自動設定が始まり、以下の画面が表示されます。



- 拡張自動設定動作中は、この表示を継続します。
- 拡張自動設定動作中は、ADSL ランプとアラームランプが同時に点滅します。（1 秒間に 1 回点滅）

■途中で拡張自動設定を止める場合

［**中断**］ボタンをクリックします。



- ［**OK**］ボタンをクリックすると再起動を行い、「**自動設定**」モードで起動します。
- ［**キャンセル**］ボタンをクリックすると元の画面（しばらくお待ちください。）に戻ります。

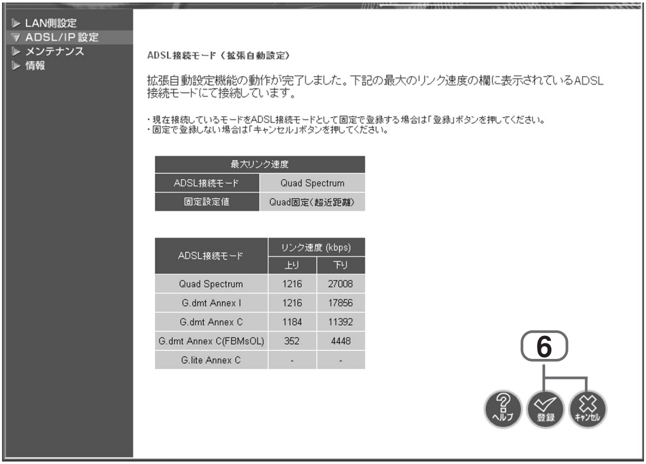
お願い

- 接続モード切替で固定を選択する場合は、局側装置の設定に合わせなければ接続することができません。通常は、「**自動設定**」を選択してください。
- 拡張自動設定動作中は、インターネットをご利用できません。

5 各 ADSL 接続モードでトレーニングが終了後、確認画面が表示される。

いずれか 1 つ以上の ADSL 接続モードで接続できた場合、最速のモードで接続した状態となっています。

■確認画面



6 確認画面で［登録］または［キャンセル］ボタンをクリックする。

■［登録］ボタンをクリックした場合

拡張自動設定実行の結果、最大リンク速度の欄に表示されている ADSL 接続モードを、固定の ADSL 接続モードとして登録します。
再起動を行ったり、電源を入れ直した場合は、登録した ADSL 接続モードで起動します。

■［キャンセル］ボタンをクリックした場合

電源を入れ直すか、LAN IP アドレスの変更、ファームウェアの更新を行うまで最大リンク速度の欄に表示されている ADSL 接続モードで接続を行います。
上記操作後は、再度拡張自動設定を行います。

拡張自動設定動作中のランプ表示について

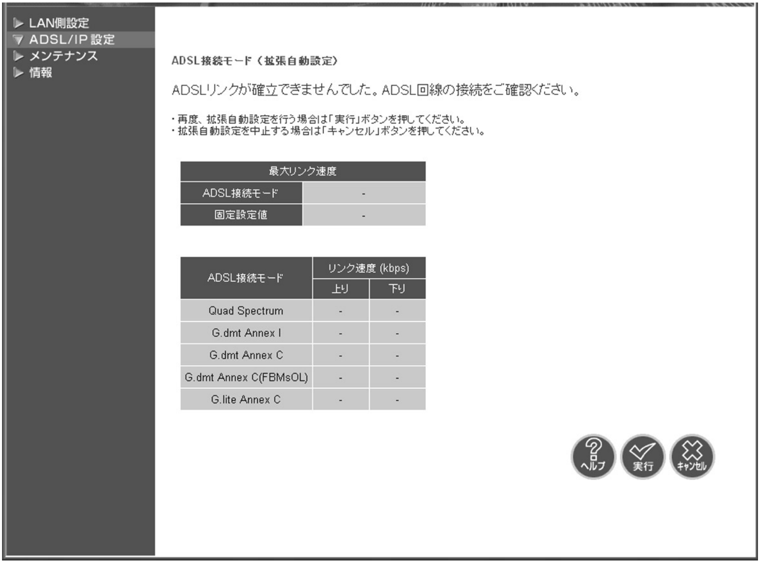
拡張自動設定動作中は、以下のランプ表示になります。

ADSL ランプ　：拡張自動設定動作中は、アラームランプと同時に点滅します。
（1 秒間に 1 回点滅）

アラームランプ　：拡張自動設定動作中は、ADSL ランプと同時に点滅します。
（1 秒間に 1 回点滅）

■ すべての ADSL 接続モードで接続に失敗した場合

以下の画面が表示されます。



- ADSL 回線の接続をご確認ください。
- 再度、拡張自動設定を行う場合は［**実行**］ボタンをクリックしてください。
  拡張自動設定を行います。（☞ P2 操作 (4)）
- 拡張自動設定を止める場合は［**キャンセル**］ボタンをクリックしてください。
  再起動を行い、「**自動設定**」モードで起動します。

お知らせ

- P2 操作 (4)、P3 操作 (5) の状態で電源を切断した場合は、次回の電源投入時に拡張自動設定以前の ADSL 接続モードで起動します。
- P2 操作 (4)、P3 操作 (5) の状態で Web ブラウザを閉じた場合は、次回のログイン時に P2 操作 (4) または P3 操作 (5) の画面が表示されます。
- 確認画面では、メニューの各項目および［**ログアウト**］ボタンは無効となります。
  各ボタンをクリックした場合は、「**この画面では「メニュー」や「ログアウト」ボタンの操作はできません。**」が表示されます。
  ［**OK**］ボタンをクリックすると元の画面（確認画面）に戻ります。
- 拡張自動設定動作中は、「**拡張自動設定を行っています。しばらくお待ちください。**」の画面を表示します。
  「**ログイン画面**」には自動的に戻りません。